

社会福祉協議会だより

たちばな

認知症を理解してくれてありがとう！

2019

No.1118

10月号

編集・発行

社会福祉法人 津久見市社会福祉協議会

津久見市中央町760番地133

TEL 82-5000 FAX 82-5003



夏休みファミリー教室

8月3日市民ふれあい交流センターで「認知症サポーター養成講座夏休みファミリー教室」を開催したところ4家族8名の方の参加がありました。

親子で考える時間を設け、認知症の方への対応の仕方などを話してもらいました。講義終了後はストラップを作成し、親子で和やかなふれあいの時間を過ごしました。

子供たちの感想

お年寄りにやさしくする。
やさしく話を聞いてあげる。
困った時には助けてあげたい。
怒らない。



認知症…それは誰でもなりうる可能性のあるものであり、他人事ではありません。

そのため、まずは認知症を理解することが必要です。

地域・PTA・職場・グループなど認知症サポーター養成講座を受けてみませんか？



“じぶんの町を良くするしくみ”

赤い羽根共同募金にご協力をお願いいたします。



今年も10月1日から全国一斉に“じぶんの町を良くするしくみ”として、「赤い羽根共同募金運動」がスタートします。皆さまのあたたかいご理解とご協力をお願いいたします。

平成30年度赤い羽根共同募金の助成額と津久見市で実施されている事業

県共同募金会…県内（津久見も含む）の福祉施設や保育園、NPO団体等への助成、災害等準備金（災害ボランティアセンター運営資金）、募金運動推進のための経費等
925,697円



身障協、修繕ボランティア、彦ノ内区、警固屋区社協
200,000円



高齢者関連…盛人クラブ連合会へ活動助成、生きがいづくり事業、ベンチ設置、無料法律相談、ふれあいサロン関係等
759,000円



障がい者関連…身体障害者福祉協議会へ活動助成、ふれあいバス旅行
300,000円



児童青少年、母子父子福祉関連…子ども会育成連絡協議会、母子寡婦福祉会、社会を明るくする運動へ活動助成
150,000円

今年も1世帯あたり
500円を目標に
募金のご協力を
お願いいたします。



災害義援金の募集について

佐賀県並びに千葉県で災害救助法が適用され、下記のとおり義援金を募集しています。各県の配分委員会を通じ、被災者に配分されます。

- 令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金
(令和2年2月28日(金)まで)
- 令和元年台風第15号千葉県災害義援金
(令和元年12月30日(月)まで)
- 受付場所 津久見市共同募金委員会
(津久見市社会福祉協議会内)

皆様のご協力をお願いいたします。



8月九州豪雨災害 ボランティア・NPO活動サポート 募金（ボラサポ・豪雨災害）への ご寄付へのお願いについて

今回被災した地域で復興支援活動を行うボランティア団体やNPO法人等に対し、中央共同募金会が申請をうけて助成を行います。

「支える人を支える」活動支援金にご協力をお願いします。

【期間】12月31日(火)まで
【受付】津久見市社会福祉協議会内

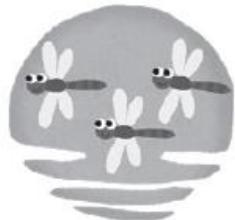


10月



地区社協だより

地区社協とは、地区毎に各区長、民生委員児童委員、介護予防推進員等を中心に、見守り活動や地域課題についての話し合い等を行う組織です。



7/27 徳浦地区社協

毎年夏休みの期間に地域の子ども達を招いてカレー大会を開催しています。

今年は、地域の方を講師に招き折り紙教室が行われました。「これどうするん?」、「できたよー!」といった、元気な声が響きわたる中、“折り鶴”や“びょんびょん蛙”が折られていました。

折り紙の後は、手作りのおいしいカレーを皆さんと一緒にいただきました。



6/28 川上区社協

川上区社会福祉協議会では、定期的に地区社協の役員が集まり、情報共有などを行う定例会を開催しています。

今回は志手町公民館で開催し、ふれあいきいきサロンの実施状況の確認や市社協職員を交えた地区懇談会の開催について等が話し合われました。



視察受入

佐賀県の佐賀市校区社会福祉協議会の方々 43名が、津久見市での地区社協を中心とした地域での見守り活動や課題解決の取り組みについて今後の活動の参考にしたいと、8月27日（火）に来所されました。



当市社協の職員から、地域での役員の皆さんの連携の仕組みづくりなどについてパワーポイントを用いて説明を行いました。

質疑応答では、どうすれば自分達の地区で見守り支え合いの輪が広がっていくか、活発に質問が出されました。



見守り・声かけ

つながりづくり

話し合い

第28回津久見市社会福祉大会のお知らせ

本年度も下記の通り、社会福祉大会を開催します。

- 日 時：令和元年10月31日（木）午前9時30分開会
- 会 場：津久見市民会館大ホール
- 内 容：表彰式典（市長表彰並びに社協会長表彰等）

講 演 講師：吉田 太一 氏（キーパーズ有限会社）

演題：「最期まで地域で孤立しない・させないために～遺品整理の現場から学ぶ～」



どなたでも参加できますので、皆さまお誘いあわせのうえ、ご来場ください。



こんにちは 地域包括支援センター社協です



11月11日は
介護の日

自分らしい人生の歩みをするために

終活の講演会をおこないます。
これから的人生を豊かに過ごす準備として
講師として株式会社NICobit
代表 江田 梢氏を
お招きしています。
お気軽にご参加ください。

日々の暮らしは慌ただしく、ゆっくりと自分のことを考える
ゆとりが持てずに過ごしてはいませんか？
そんな今だからこそ自分のことを振り返る時間が
必要なのかもしれません。



日時 11月11日（月）
時間 10:00～11:30
場所 市民ふれあい交流センター

お問い合わせ先
津久見市地域包括支援センター・社協
担当 軸丸
TEL 82-4124

9月は世界アルツハイマー月間

9月21日は世界アルツハイマーデー
認知症の方にやさしい街づくりの第一歩としてPR活動を行いました。

声かけ
支えあい
隊
見守り



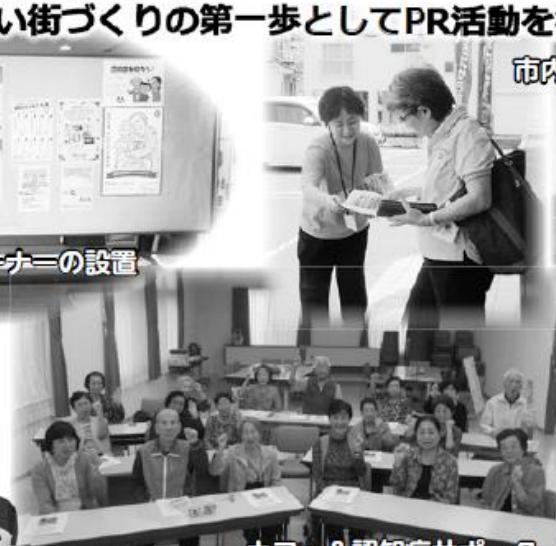
図書館で認知症コーナーの設置



市内のスーパーでチラシ配り

ただいまサポート
延べ

3,271名



カフェ&認知症センター養成講座



認知症は誰にでも起こりうるものです。認知症について
正しく理解して偏見を持たず、当事者や家族に対しても
温かい目で見守ることから始めませんか？

にじカフェオープン日

毎月第3火曜日 10時より
市民ふれあい交流センター

10月15日

11月19日

12月17日

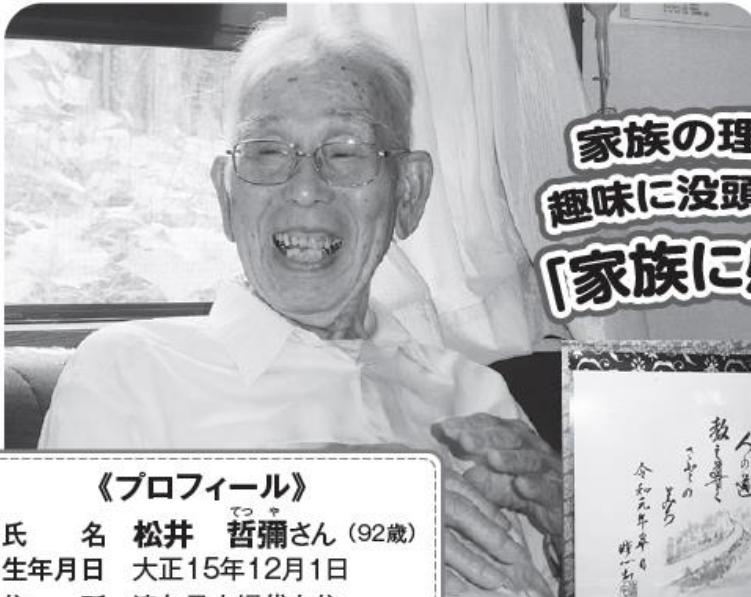
令和2年 1月21日

2月18日



お元気通信

No.35



《プロフィール》
氏名 松井 哲彌さん (92歳)
生年月日 大正15年12月1日
住所 津久見市網代在住

家族の理解で
趣味に没頭できる
「家族に感謝!」

春城柳色
茶客連扇
金魚時
禁煙處
綠葉生
白い村
御聖圓東風外



趣味
書道 水墨画

成年後見制度ってどんな制度？

最後まで自分らしく生活できるように備えておきませんか？

今回は
「任意後見制度」
についてお話しします。



「任意後見制度」は、まだしっかりと自分で判断ができるうちに、自分の判断能力が衰ってきた時に備えて、「あらかじめ支援者（任意後見人）を誰にするか」「将来の財産管理や身の回りのことについてその人に何を支援してもらうか」を備えておく制度です。

このようなことで困らないために。



通帳などの管理が
できない。
家賃・公共料金を
滞納してしまう。etc.

誰に支援者（任意後見人）になってもらうか話しておきます。

実の子、義理の子、
孫、甥・姪、友人・
知人等の信頼できる
方にお願いします。



○○さんにお金
の管理をしても
らおうかな？

手続きはどのようにしたらいいの？

①公証人役場に行き、本人と支援者の間で任意後見契約をして公正証書を作成します。

②任意後見契約後、判断力が衰えてきたら家庭裁判所に申し立てをします。

任意後見監督人が付いて支援者（任意後見人）が適正に仕事が行なえているか監督します。



地域包括支援センターでは、成年後見制度を利用する際に相談・助言等を行なっています。

(お問い合わせ先) 地域包括支援センター社協 電話82-4124
(24時間、土・日・祝日も電話相談できます)

10月 ふれあいきいきサロン

7/11 堅浦（なのはな）サロン



7/23 刀自ヶ浦サロン



7/24 小園町サロン

スカットボール

8/1 長目（浦代）サロン

大いに笑って
身体を動かす。
みんなで健康づくり。



7月より千怒（両家）サロンスタート！

8/20(火)

スカットボール
カラーバケツゲーム



竹とんぼ通信

(お問い合わせ先)
サポートセンター竹とんぼ
電話82-1888
(24時間、土・日・祝日も電話相談可能です)

～ふれあいバス旅行のお知らせ～

日時：11月10日（日）午前9時～午後4時予定（雨天中止）

※市民ふれあい交流センター前（社会福祉協議会隣）に午前8時50分までに集合して下さい。

行き先／ゆふいん散策

※昼食は各自でご用意していただけ、町内の飲食店をご利用下さい。

対象／津久見市内にお住まいの身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳をお持ちの方

※付き添いの方1名まで参加できます。

申込締切／11月1日（金）

申込・問い合わせ先／津久見市社会福祉協議会 ☎82-5000

サポートセンター竹とんぼ ☎82-1888



避難情報などの伝え方が変わりました！

2019年6月より避難情報などの伝え方が警戒レベル(1～5)で表されるようになりました。避難に時間を要する人とその支援者は「警戒レベル3」になったら避難しましょう。災害が起きた時の避難方法について、今一度考えてみてはいかがでしょうか？



警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報
警戒レベル 5 <small>すでに災害が発生している状況</small>	命を守るために最善の行動をとる	NEW 災害発生情報
警戒レベル 4	全員避難	避難勧告・避難指示（緊急）
警戒レベル 3	高齢者・障がい者・乳幼児など その支援者は避難、他の住民は準備	避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップなどにより、 自らの避難行動を確認	洪水注意報・大雨注意報
警戒レベル 1	防災気象情報などの最新情報を注意するなど、 災害への心構えを高める	警報級の可能性（早期注意情報）

※身の危険を感じたときは警戒レベルに関わらず避難してください。

※必ずしも段階的に、レベル1から順に発令されるとは限りません。

毎月最終金曜日
13時～15時



田ノ浦カフェ

(^ ^)



～地域のよりあいの場としてスタート!!～

田ノ浦地区の天満神社にて、『田ノ浦カフェ』がオープンしました。

昔話に花を咲かせたり、ゴロンと横になりながら話を聞いたり、手拍子を合図に歌ったりと、みなさん、ゆったりとした雰囲気の中、思い思いに過ごされていました。

ボランティアだより!

令和元年度 夏のボランティア体験月間

7月20日～8月31日の夏休み期間中、小学生から高校生までの14名が福祉施設でボランティア体験を行いました。



社会福祉協議会では随時ボランティアを募集しています。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

福祉体験紹介

津小なかよし児童クラブ で手話学習会

挨拶や、自己紹介、ゲームを交えた手話などを教えてもらい、子どもたちは楽しく取り組んでいました。



7/25



ボランティア活動紹介

収集ボランティア 鈴の会

毎月1回、市内各所に設置した収集箱から収集した古切手を整理し、仕分けする活動を行っています。



災害ボランティアネットワーク連絡会

7/30

連絡会の加盟団体が集まり、災害ボランティアセンター運営などの情報共有や意見交換などを行いました。



参加団体

津久見市民生委員児童委員協議会・大分教区カリタスカトリック津久見教会・天理教大分教区被災者支援チーム・津久見市防災士会・大分県建築士会津久見支部・グリーンコープ生活協同組合おおいた・津久見応援メディアうみかぜラヂオ・津久見市職員労働組合・津久見市総務課防災地域コミュニティ班・大分県中部振興局

※災害ボランティアネットワーク連絡会とは、関係団体等の連携・協力の推進を図り、災害が起きた際に円滑な災害ボランティア活動や災害ボランティアセンター運営の支援を行うために、情報交換や研修等を行う会です。災害ボランティアネットワーク連絡会にご協力ご参加ください。

こんにちは 民児協です!!

民生委員児童委員・
主任児童委員の
活動を紹介します。

主任児童委員部会

7月4日、「津久見市地域子育て支援センターじゃん・けん・ぽん」で、主任児童委員部会が開催されました。

今回は、臨床心理士の有馬圭子氏をお招きし、子育て真っ最中のママさんとの座談会を行いました。

参加したママさんのアンケートには、「気になっていたことが相談できて気持ちが楽になった」「自分自身の励みになった」といった声が寄せられており、日頃の子育てについて、不安から解消される時間となったようでした。

また、アンケートには、「他のママたちの悩みが聞けて良かった」という声も多くあり、想いを共有できる良い機会となったようです。



堅徳小キラキラ児童クラブとの交流

8月21日、堅徳小学校にて、毎年恒例となっている堅徳小キラキラ児童クラブと下浦地区民児協の「流しそうめん」が開催されました。今年も、校区内の民生委員と主任児童委員が集い、女性はそうめんの準備、男性は竹の流し台作成を担当しました。流し台の作成には、民生委員のOBも手伝いに来られました。

とても暑い中でしたが、大分大学の学生の参加もあり、とても賑やかで、子どもたちの喜ぶ笑顔から元気をもらえた時間となりました。



専門部会研修会

9月12日、市民ふれあい交流センターにて、津久見市民児協の全体研修の場である専門部会研修会が開催されました。

12月に一斉改選を控え、退任が決まった委員と留任する委員が同席する今回の研修には、福岡県より、月刊生涯学習通信「風の便り」編集長の三浦清一郎氏をお招きし、ご講演をいただきました。

「元気だから活動するのではなく、活動するから元気なのです」など、生涯を健康に生き抜くためのヒントが随所に散りばめられた講演は、笑いの絶えない充実した時間となり、また、多くの委員が、今後の地域との関わりなどについて考えることができた時間となりました。



協力者（有料による支援者）を募集しています！

「困りごとのある人」のお手伝いをしませんか？

1 つくみ困りごと支援センターとは

暮らしの中でのちょっとした困りごとのある人（利用者）と、ちょっとしたお手伝いのできる人（協力者）が、ご近所さん同士で行う、有料の助け合い活動です。

2 利用対象者と支援内容とは

①利用対象は、地域ケア会議の中で抽出された方を対象とします。
（※当面の間は、一般申込みは受け付けません。）

②支援内容

支援内容	利用者負担金	協力者への報酬	センター運営費
1. 日常のゴミ出し	1回 100円	1回 50円	1回 50円
2. 電球交換 (電球は本人が用意)	1回 100円	1回 50円	1回 50円

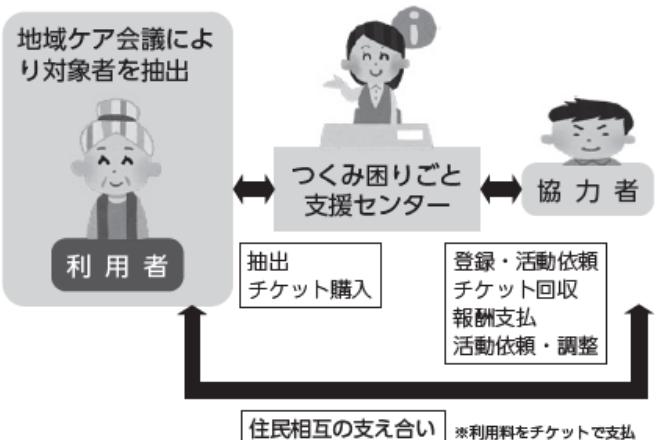
※支援の内容は、協力者の登録状況により増やす方向です。

3 協力者に登録するには

登録申込先	つくみ困りごと支援センター
登録要件	18歳以上の方で、経験は問いません。
支援活動の報酬	支援活動に対して、報酬が支給されます。
活動時間	困りごとの内容と協力者の登録状況により決定します。（事前に活動出来る時間を登録します。なお活動が不定期でも大丈夫です！）

※協力者に対する保険は、運営側で掛けます。（個人負担なし）

4 支援活動の流れは？（センターを中心にして支え合い活動）



5 実施主体及びお問い合わせ先

名称：つくみ困りごと支援センター
(運営主体:ボランティアグループ)

住所：津久見市中田町2-68

電話：0972-83-5567

※令和元年度は、試験的に運営を行い、翌年より本格的にスタートします。協力者は、隨時募集！

（協力者としての登録は、津久見市社会福祉協議会でもできます。☎82-5000）

あたたかなご厚意ありがとうございました！！

令和元年7月1日から8月31日までの間に次の方々より、ご寄付をいただきました。

なお、金額未掲載（金一封表示）は寄付者の申し出によるものです。（敬称は略させていただきました）

香典返し寄付 令和元年7月1日から8月31日までの合計金額 350,000円 (24件)

寄付者氏名	(故人)	住所	金額	寄付者氏名	(故人)	住所	金額
●高野 誠一	(満子)	彦ノ内	金一封	●土屋 和雄	(サヨ)	兵庫	県
●西村ヒロ子	(克義)	中田	金一封	●竹尾 信一	(毒美子)	中田	金一封
●荒木ヨシ子	(克彦)	鳩浦	金一封	●徳永 誠司	(弘美)	立花町	金一封
●上田 和代	(静男)	堅浦	金一封	●辻 博文	(雅文)	彦ノ内	金一封
●遠藤 朋広	(重吉)	入船西町	金一封	●仲村 善彦	(喜久子)	千怒	金一封
●中野香代子	(正次郎)	別府市	金一封	●河合 宏	(好子)	赤木	金一封
●川野美恵子	(富士俊)	彦ノ内	金一封	●村田伸一郎	(一生)	千怒	金一封
●山田 沢徳	(初一)	千怒	金一封	●藤田 信義	(フチ子)	日見	金一封
●下垣鳴海次子	(高江沙代子)	大阪府	金一封	●石川千恵子	(喜和男)	大分市	金一封
●増田 奏美	(下宮トミエ)	大分市	金一封	●小手川キヌエ	(勝利)	千怒	金一封
●神田 勝彦	(武勝)	熊本県	金一封	●隅田 敏子	(征司)	志手町	金一封
●一柳 貢	(茂)	中田	金一封	●匿名(1件)			金一封

一般寄付 令和元年7月1日から8月31日までの合計金額 104,232円 (3件)

●匿名(2件)金一封 ●軸丸 常雄・政恵100,000円

“つなぐ・広げる・地域の輪”～市民の福祉活動や交流の場として～

市民ふれあい交流センター



専門相談カレンダー



10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 弁護士会	4 適応指導教室	5
6	7	8	9	10 司法書士	11 適応指導教室	12
13	14 体育の日	15 心配ごと (悩みごと)	16	17 弁護士会	18 適応指導教室	19
20	21 行政 書士会	22 即位礼正殿 の儀	23 バトン 年金相談	24 鳥越弁護士	25 適応指導 教室	26
27	28	29	30	31		

11月

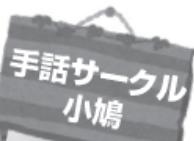
日	月	火	水	木	金	土
					1 適応指導 教室	2
3	4 文化の日	5 振替休日	6	7 弁護士会	8 適応指導 教室	9
10	11	12	13	14 司法書士	15 適応指導 教室	16
17	18 行政 書士会	19 心配ごと (悩みごと)	20	21 弁護士会	22 適応指導 教室	23 勤労感謝 の日
24	25	26	27 成年後見等 (バトン)	28 鳥越弁護士	29 適応指導 教室	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5 弁護士会	6 適応指導 教室	7
8	9	10	11	12 司法書士	13 適応指導 教室	14
15	16 行政 書士会	17 心配ごと (悩みごと)	18	19 弁護士会	20 適応指導 教室	21
22	23	24	25 バトン 年金相談	26 鳥越弁護士	27 適応指導 教室	28
29	30	31				

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1 元日	2	3	4
5	6	7	8	9 司法書士	10 適応指導 教室	11
12	13 成人の日	14	15	16 弁護士会	17 適応指導 教室	18
19	20 行政 書士会	21 心配ごと (悩みごと)	22 成年後見等 (バトン)	23 鳥越弁護士	24 適応指導 教室	25
26	27	28	29	30	31 適応指導 教室	



交流センター利用風景



10月12月の年金相談は
第4水曜日です！
予約・佐伯年金事務所
(0972) 22-1970



〈申込み・お問合せ先〉市民ふれあい交流センター(中央町760番地の54) ☎82-5611(直通)

第37回

歳末たすけあいチャリティーショー

開催決定!!!

11月30日(土)

12:00開演の1回公演

津久見市民会館大ホール

一

般

出

演

者

募

集

出演条件：個人および団体

- ① 演目については自由ですが、出演時間には制限がございますので、ご了承のうえ、お申し込みください。
- ② 大変申し訳ございませんが、前回ご出演いただいた一般出演者につきましては、本年度の申し込みはご遠慮いただきますようお願ひいたします。
※初めて出演される方を優先的に採用させていただきます。
- ③ 出演者の時間帯は、希望どおりにできない場合があります。また、出演に関する費用は、出演者負担でお願いいたします。
- ④ 出演される方につきましても、場内でチャリティーショーを観覧する場合は、協力券の購入をお願いいたします。

申込先：社会福祉協議会（☎82-5000）

募集期間：10月11日（金）午前8:30より、先着3～5名にて
締め切りとさせていただきます。

※ちびっ子のカラオケや踊りなど大歓迎いたします。

協力券

大人1枚 1,000円

子供1枚 500円（高校生以下）

※小さなお子さまでも、座席が必要な場合は、
協力券をお買い求めください。

協力券販売所

社会福祉課、日代出張所、四浦出張所、
保戸島出張所、市民会館、社会福祉協議会、
その他社会福祉施設・団体



チャリティーショーの収益金は、歳末たすけあい募金の一環として、市内
で支援を必要とする子育て家庭や、公民館の改修などに配分されます。

